

平成25年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書(各年度報告書)

(事業計画書作成担当者)

都道府県等の名称	千葉県		
所在地	千葉市中央区市場町1-1		
事業計画作成担当者	氏名		所属部局・役職名等
			環境生活部環境政策課温暖化対策推進班・副主幹
	TEL	FAX	メールアドレス
	043-223-4645	043-222-8044	

(基金事業の執行実績及び計画)

(単位:円)

再生可能エネルギー等導入推進事業	基金総額	平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	執行率
地域資源活用詳細調査事業		14,640				
公共施設再生可能エネルギー等導入事業		10,284,750				
民間施設再生可能エネルギー等導入推進事業		0				
風力・地熱発電事業等導入支援事業		0				
合計		10,299,390				

※事業実施状況報告書を提出する年度以外の年度は、執行済額又は執行見込額を記載する。

※執行率は、基金総額に対する執行済額の割合を記載する。

(事業実施の概要)

計画の名称	千葉県再生可能エネルギー等導入推進基金		
計画の期間	平成 25 年度	交付対象	千葉県、管下市町村
平成25年度事業実施の概要			
<p>1 基金事業の目的・概要</p> <p>千葉県では、再生可能エネルギーによる自立分散型のエネルギー確保を進めていくことが課題となっており、千葉県特有の未利用地を活用した太陽光発電や、地域エネルギーである小水力など、地域毎に存在する再生可能エネルギーの活用を支援していくとともに、30年以内に70%の確率で起こると言われている首都直下地震に備え、防災拠点となる公有施設等を活用した太陽光発電等の導入促進にも力を注ぐこととしている。</p> <p>本基金を活用し、地域の防災拠点や災害時等に地域住民の生活等に不可欠な都市機能を維持することが必要な公共施設等に再生可能エネルギーや蓄電池等を導入し、地域防災力の向上を図り、災害に強い県づくりを目指すことを目的とする。加えて、再生可能エネルギー等の導入により、地球温暖化防止、エネルギーの分散確保及び地域経済の活性化に貢献するものとする。</p> <p>2 事業の選定方法</p> <p>事業の選定にあたっては、地域防災力の向上の観点を中心に考え、防災関連部局と連携し、地域防災計画との整合性を確実に図っている。また、防災政策、エネルギー政策に知見のある有識者2名と、防災危機管理部次長、環境生活部次長を加えた「千葉県再生可能エネルギー導入推進基金事業計画検討会議」を設置し、事業の選定において助言をいただくとともに、事業の効果検証についても、随時、助言をいただくことで、事業の効率性や透明性が確保できる仕組みを構築している。</p> <p>【対象施設選定の考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 災害時、県民に直接関わる市町村の施設への導入を優先する。 ○ 市町村の施設については、要望調査に基づき、地域防災計画における位置付けなど、災害時の拠点としての重要性を踏まえて選定する。 ○ 県有施設については、県と市町村の災害時の役割を踏まえ、大規模、広域的な対応を目的とする施設を選定する。 ○ 全県的に地域ごとのバランスのとれた導入を目指す。 <p>3 平成 25 年度の事業執行の方針</p> <p>平成 25 年度は実質の事業期間が短いことから、速やかに着手が可能で、比較的、工期の短い事業を選定した。</p> <p>県有施設については、従前より太陽光発電設備等の設置計画のあった合同庁舎を選定し、市町村が事業実施主体になる事業については、市町村の意向を踏まえ、25年度内に施工完了可能な事業を選定した。</p> <p>なお、民間施設補助については、平成 25 年度中に制度設計等を検討し、翌年度から効果的に事業が実施できるよう準備を進めた。</p>			

4 各事業メニューの概要

○地域資源活用詳細調査事業

対象事業の選定や執行状況の評価についての助言を得るための検討会議開催や、事業の実施状況調査・完了検査に要する経費を執行した。

①千葉県再生可能エネルギー等導入推進基金事業計画検討会議の開催状況

開催日	主な検討事項
平成 25 年 7 月 30 日	全体計画書、対象施設選定の考え方について
平成 25 年 9 月 9 日	全体計画書、平成 25 年事業計画書について
平成 26 年 2 月 21 日	平成 26 年度事業計画、民間施設に係る事業計画について

※報償費等への基金の充当については、交付決定後に開催した 2 月 21 日の会議分のみ。

・主な意見と対応

「各事業の事業費が高額」⇒見積りを複数業者から徴し、事業費を精査。

「太陽光発電に偏っている」⇒市町村担当者に対し説明会を実施し、太陽熱等、事例を紹介。

②事業の実施状況調査

市町村事業に関する事業実施前の状況調査（4 か所）、完了検査（1 か所）

※旅費への基金の充当については、完了検査分のみ。

○公共施設における再生可能エネルギー等導入事業

県有施設及び市町村施設において、再生可能エネルギー設備等の設置事業を実施する。

※平成 25 年度の実施状況

- ・災害対策本部の支部となる県長生合同庁舎に、太陽光発電設備と蓄電池を設置するための設計委託を実施した（工事は 26 年度に繰越）。
- ・帰宅困難者の一時滞在施設と位置付けられている「四街道市安全安心ステーション」に太陽光発電設備と蓄電池を設置した。

平成25年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書(各年度報告書)

(事業実施の概要)

計画の名称	千葉県再生可能エネルギー等導入推進基金		
事業の実施期間	平成25年度～27年度	交付対象	千葉県、管下市町村

平成25年度成果目標及び達成状況

項目	平成25年度			平成26年度					平成27年度					合計			
	計画	実績	達成率	計画	実績			達成率	計画	実績			達成率	計画	実績	達成率	
					前年度設置に係る分	当該年度設置に係る分	合計			前年度以前設置に係る分	当該年度設置に係る分	合計					
導入した再生可能エネルギー等による発電量	0	0															
防災拠点における再生可能エネルギーの普及率(基金整備分)(%)	3.6%	1.8%	50%														
避難施設における再生可能エネルギーの普及率(%)	5.6%	5.6%	100%														
導入した蓄電池の容量(kWh)	26	6	23%														
二酸化炭素削減効果	0	0															
合計			58%														

※事業実施状況報告書を提出する年度以外の年度は、実施済。それ以外は計画を記載する。

<当該計画に対する実績の要因分析>

25年度に予定していた2事業のうち、1事業について十分な事業期間が確保できず繰越となったことから、達成率が低くなっている。

<来年度に向けての改善方針>

繰越となった事業については、26年度内に稼働出来る見込みとなっている。
26年度事業については、多くの事業の実施を予定しており、随時、事業の進捗を確認し、基金事業の期間内に確実に完了するよう、注意喚起を実施する予定。

